

ORACLE API MANAGER

APIの作成、公開、セキュリティ保護を容易に
特長

- バックエンド・サービスへのアクセス機能を持つAPIの作成とセキュリティ保護が簡単
- Oracle Service Bus との緊密な統合
- REST API および SOAP API をサポート
- APIの編集および公開を効率化
- APIの検索と把握にAPI Manager Portal を使用
- アプリケーションのAPIへのサブスクライブが可能
- APIへの実行時アクセスを制御
- APIのパフォーマンスを追跡

おもな利点

- APIを会社全体で包括的に可視化できるようになるため、重複の最小化、再利用の最大化、ROIの向上が実現します。
- バックエンドのサービスとプロセスをAPIで公開し、新しいアプリケーションでそれらを使用できます。
- APIの検索、把握、使用にかかる開発者の作業が、Oracle API Managerによって効率化されます。
- APIへの実行時アクセスの制御により、権限を持つサブスクライバのみにAPIへのアクセスを許可できます。
- Oracle Service Bus (エンタープライズ・クラス・サービスの仮想化プラットフォーム)がOracle API Managerに堅牢な基盤を提供します。

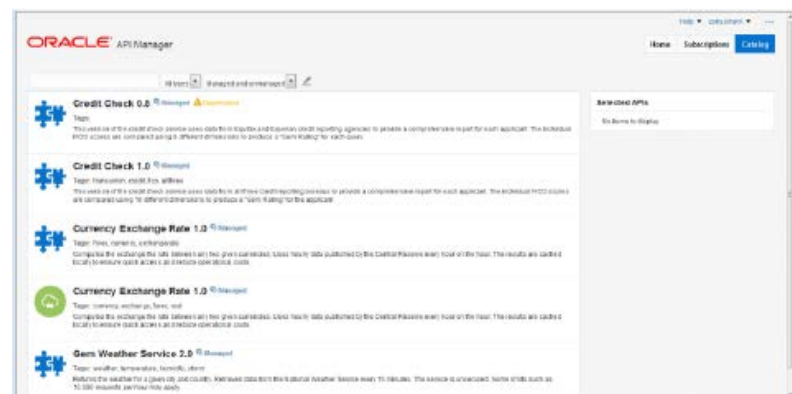
現在、ITを取り巻く環境は変化し続けています。今日のような経済情勢の中でイノベーションを起こし競争していくには機動力が必要ですが、新しいアプリケーションはこれまでと比べものにならないほど複雑かつ大規模になっています。こうしたリスクを軽減するための戦略としてRESTベースやSOAPベースのAPIに注目する組織が増え始めていますが、こうした戦略を取り入れる場合は、使用できるAPIを可視化でき、APIへの実行時アクセスを制御できる必要があります。

APIの作成、公開、管理

新しいビジネス・ソリューションの複雑さは劇的に増加しているのに、ビジネス・リーダーたちはこうしたソリューションが短期間で市販されることを期待しています。ソリューションは、その対象範囲や規模が拡大しているだけでなく、その大部分が徐々にIT組織外に実装され始めています。Application Program Interface (API)は、バックエンドのビジネス・プロセスへのアクセス手段とビジネス・プロセスに関する情報を提供するものです。組織で作成および使用されるAPIの数が増えているため、APIの管理と可視性がますます重要になっています。

Oracle API Managerを使用すると、バックエンドのシステムとサービスの機能を公開するAPIをスムーズに作成できます。アプリケーション開発者が使用できるようにAPIを公開することや、APIの管理、実行時の監視も、Oracle API Managerから実行できます。Oracle API Managerには次の機能があります。

- APIを簡単に作成できる
- APIをセキュリティ保護できる
- APIを容易に編集および公開できる
- APIの検索と使用が効率化される
- APIへの実行時アクセスを制御できる



図：Oracle API Managerのカatalog・ページ

ORACLE API MANAGER

APIの可視化、再利用、実行時管理ができる集中カタログが、ビジネス価値を構築するための基盤を提供し、成功を約束します。

関連製品

Oracle SOA Suite
Oracle Service Bus

おもな機能

エンタープライズ・レベルのAPIの作成と把握を可能にする Oracle API Managerを導入し、次の機能を活用することで、一般的な課題が解決されるとともに、IT専門家の働き方が全社的にがらりと変わります。

APIのセキュリティ

包括的なエンタープライズ・クラスのセキュリティとして、転送レベルのセキュリティ、メッセージ・レベルのセキュリティ、SAML、詳細な認証、ID管理などが用意されています。

APIの作成

1つまたは複数のバックエンド・サービスの機能を公開する REST API や SOAP API を簡単に作成できます。

必要なメタデータ

APIの検索、把握、使用に必要な技術的/非技術的な情報は、標準設定で使用できるAPIのメタデータ・モデルから取得できます。

APIメタデータの編集が容易

Oracle API Managerを使用すると、APIのメタデータを簡単に追加および更新できます。APIの詳細な情報を指定し、それを他の外部的な補助情報とリンクすれば、APIを容易に検索、把握、使用できます。

APIの公開が容易

APIのメタデータが完成したら、開発者がAPIを検索および使用できるように、Oracle API ManagerからAPIを容易に公開できます。

APIの検索と理解

Oracle API Managerの検索機能を使用すれば、関心のあるAPIを見つけてAPIの詳細ページで詳しい情報を調査できます。

APIを使用するためのアプリケーションのサブスクリプション

Oracle API Managerを使用してアプリケーションをAPIにサブスクリプションし、APIへの実行時アクセス・キーを取得します。

APIへの実行時アクセスの制御

Oracle API ManagerはAPIキーの検証機能を搭載しているため、権限のあるサブスクリプションのみがAPIへの実行時アクセスを許可されます。

APIのパフォーマンスの監視

実行時のAPIの使用状況をOracle API Managerで追跡し、APIのパフォーマンスとアクティビティに関する統計を取得できます。

お問い合わせ先

Oracle API Managerについて、詳しくは oracle.com を参照するか、+1.800.ORACLE でオラクルの担当者にお問い合わせください。



Oracle is committed to developing practices and products that help protect the environment

Copyright © 2015, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

本文書は情報提供のみを目的として提供されており、ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。本文書は、その内容に誤りがないことを保証するものではなく、また、口頭による明示的保証や法律による黙示的保証を含め、商品性ないし特定目的適合性に関する黙示的保証および条件などのいかなる保証および条件も提供するものではありません。オラクルは本文書に関するいかなる法的責任も明確に否認し、本文書によって直接的または間接的に確立される契約義務はないものとします。本文書はオラクルの書面による許可を前もって得ることなく、いかなる目的のためにも、電子または印刷を含むいかなる形式や手段によっても再作成または送信することはできません。

Oracle および Java は Oracle およびその子会社、関連会社の登録商標です。その他の名称はそれぞれの会社の商標です。

Hardware and Software, Engineered to Work Together

ORACLE®